

ヘリコバクタ・ピロリ菌のお話

小金井中央病院
内科医 吉澤 充代

1. ヘリコバクタ・ピロリ菌とは？

この細菌の正式名称は *Helicobacter pylori* といいます。らせん状の細菌で4～7本の鞭毛（べんもう）を持ち、この鞭毛により活発に動き、胃粘液の中に潜り込み、粘膜の表面にくっついたり、細胞の間に入り込んで増殖し、胃粘膜に色々な障害を与えるのです。

どのようにして感染するかは明確には分かっていませんが、経口感染すると考えられています。わが国における現在の感染率は、40歳以上では70%を越えています。また80歳以上では90%近い感染率です。しかし、そのほとんどが幼児の頃に感染したとされ、そのころの時代背景を考慮すると井戸水からの感染という説もあります。



ヘリコバクタ・ピロリ菌

2. ヘリコバクタ・ピロリ菌はどうして悪いの？

このピロリ菌は、慢性胃炎や胃・十二指腸潰瘍の原因となります。

他にも、MALTリンパ腫や特発性血小板減少症などの血液疾患と関連があります。また、最近では胃癌との関わりも指摘されています。さらに胃ポリープ（過形成ポリープ）ではピロリ菌を駆除すると消失してしまうものもあり、ピロリ菌は様々な病気と深い関係があるといえます。



3. ヘリコバクタ・ピロリ菌はどのようにして調べるの？

検査にはいくつか方法があります。最も簡単で正確なのが、血液検査でのヘリコバクタ・ピロリ抗体の測定です。2～3日で結果が判ります。次に尿素呼気試験（UBT）です。ピロリ菌はウレアーゼという酵素を持っており、これは尿素をアンモニアと二酸化炭素に分解します。そこで、尿素を含んだ検査液を飲んでもらい、発生する二酸化炭素の量を呼気から調べる方法です。その他、便中のピロリ抗原を調べる方法や胃の組織を採取してピロリ菌を確認する方法などがあります。

4. ヘリコバクタ・ピロリ菌を駆除する方法（除菌療法）は？

1種類の胃薬と2種類の抗生物質を7日間、朝・夕食後1日2回内服します。これで約80%以上の方がピロリ菌を駆除できます。除菌の副作用としては、軟便・下痢が約10%にみられます。その他、味覚障害・肝障害などが5%未満にみられます。



現在、除菌療法で保険適用されるのは「胃潰瘍」と「十二指腸潰瘍」のみです。ピロリ菌に感染していても潰瘍のない場合は、除菌療法は自費となります。しかし、慢性胃炎の進行予防と、その先の胃癌の発生予防という意味でもヘリコバクタ・ピロリ感染のある方は除菌治療が望ましいと思われま



小金井中央病院ホームページ

<http://www.koganei-chuo-hp.com>

要介護者の口腔ケアについて

小金井中央病院
南棟看護師長 関谷 千佳子

口腔内の衛生管理は看護の領域では口腔ケアと呼ばれ、要介護者の誤嚥性肺炎予防の観点から、その重要性が認識されつつあります。

誤嚥性肺炎（ごえんせいはいえん）とは？

誤嚥性肺炎は、嚥下機能（えんげ:ものを飲み込む）が弱くなり、口腔内の細菌が気管に入ってしまう誤嚥によって起こる肺炎です。

進行した虫歯や歯槽膿漏でぐらぐらになった歯が放置されていたり、周囲に膿が付着している歯が残っている状況は極めて危険です。

しかも、これが日常ありふれた口腔内所見であることは、身近に要介護者をみている人にはおわかり頂けることでしょう。肺炎で死亡する人の92%が65歳以上の高齢者であることから、誤嚥性肺炎の危険性がわかります。誤嚥は特に病気に罹患していない人でもみられます。口腔内を清潔に保ち、誤嚥性肺炎を予防することが大切です。



口腔内細菌の危険性

人の口腔内には300種類を超える細菌が常在します。これらの菌は口腔内では殆ど現病性を発揮しません。しかし、これが他の臓器に移ると、しばしば病原性を示します。要介護者の肺に誤嚥された口腔内細菌も同様に肺炎を生じさせます。



口腔ケアの方法

- ①口腔ケアスポンジで口腔粘膜・歯肉の食物残渣を除去
- ②舌ブラシで舌苔を除去
- ③歯ブラシで歯面に粘着した微生物群を破壊
- ④遊離した微生物をうがいで口腔外に排出



口腔衛生管理の効用として期待されること

- ① 虫歯や歯周疾患を予防し、よく噛んで食べるための条件を整える
- ② 口腔内のぬるぬるした汚れを落として、味覚が鈍くなるのを防ぐ
- ③ 口腔内に刺激を与え、唾液の分泌を促し、自浄作用を増強する
- ④ 毎日定期的に手指を動かすことによって、リハビリテーション効果を期待する
- ⑤ 食欲を亢進させることにより、体力増強を助ける
- ⑥ 口臭をなくし、積極的に隣人と接する条件を整える
- ⑦ 身だしなみに気配りを払う意識を保つ

